



中岡慎太郎館

地域高規格道路 阿南安芸自動車道
一般国道493号
北川道路2-2工区



モネの庭マルモッタン

四国8の字ネットワークの整備状況



◆四国8の字ネットワークとは

四国4県を8の字で結ぶ高規格幹線道路と地域高規格道路によって形成される道路網で、総延長は約810kmです。

◆現在の整備率 (H31.3.31現在)

四国平均：72% (583/812km)
高知県：55% (144/260km)

◆ミッシングリンクの解消へ

本県ではミッシングリンクの解消に向け四国4県などの関係機関と連携して早期整備に取り組んでいます。

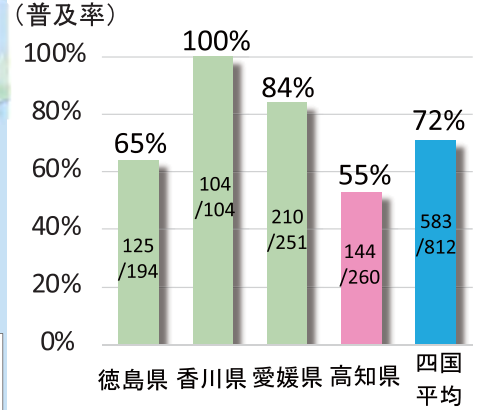


図-1 四国8の字ネットワークとミッシングリンク

図-2 現在の整備率(H31.3現在)
※グラフ中の数値は供用済延長/整備延長を示す

高知県東部の整備状況



図-3 四国8の字ネットワークの整備状況(高知県東部)

◆地域高規格道路とは

高規格幹線道路と一体となって地域の自立的発展や地域間の交流促進、空港・港湾等の広域交通拠点との連絡等を支える道路です。

◆地域高規格道路 阿南安芸自動車道

起点：徳島県 阿南市
終点：高知県 安芸市
延長：約110km

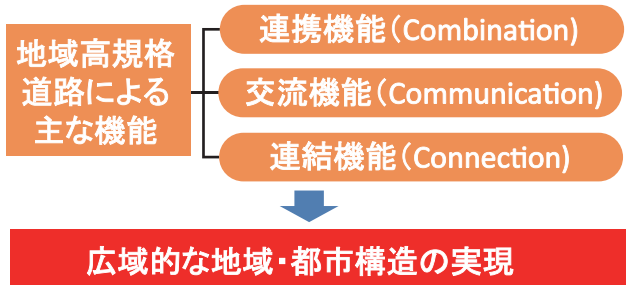


図-4 地域高規格道路の主な機能

整備による効果（脆弱な道路網の解消）



- ・国道493号には、落石・岩盤崩落危険箇所が多く存在し、延長の約8割が事前通行規制区間に指定されています。
- ・豪雨時の事前通行規制や災害の度に国道55号および国道493号が度々寸断し、孤立集落が発生しています。
- ・北川道路の整備により、災害に強い信頼性の高い道路が確保されます。

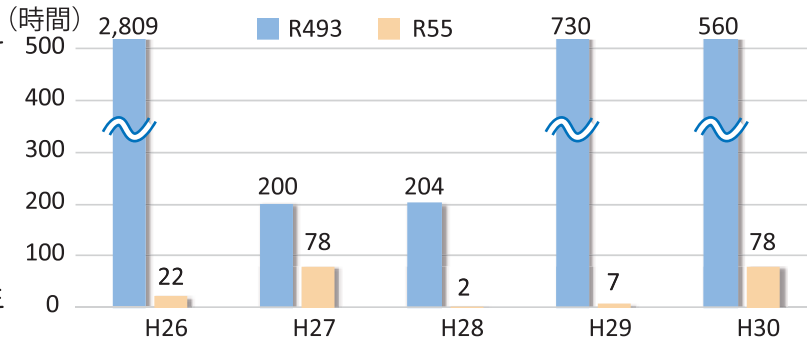


図-5 国道55号・493号全面通行止め実績(のべ時間)



災害に強い道路ネットワークの確保

脆弱な道路網を抱える県東部

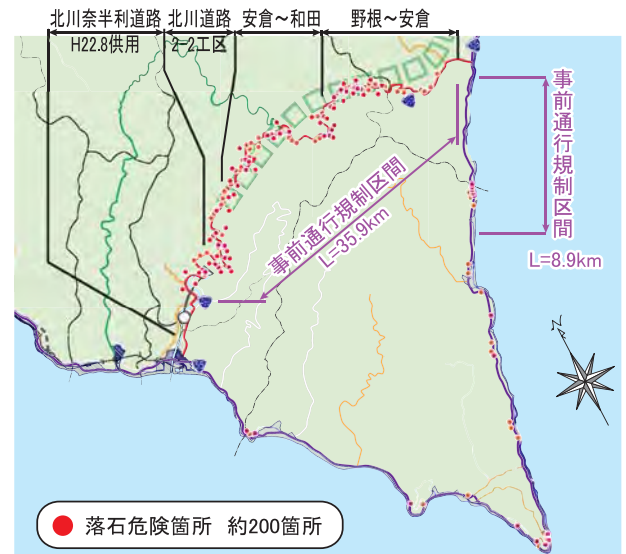


図-6 県東部道路における危険箇所

整備による効果（南海トラフ地震発生後の迅速な復旧支援）



南海トラフ地震により、海岸部では津波、山間部では土砂崩れなどにより、甚大な被害が想定されています。阿南安芸自動車道の一部である北川道路は、救援・復旧活動に必要な人員・資機材の運搬を迅速に行う為に活用されます。

南海トラフ地震で予測される道路の寸断



図-7 津波による寸断想定箇所

大規模災害に迅速対応できるネットワークへ

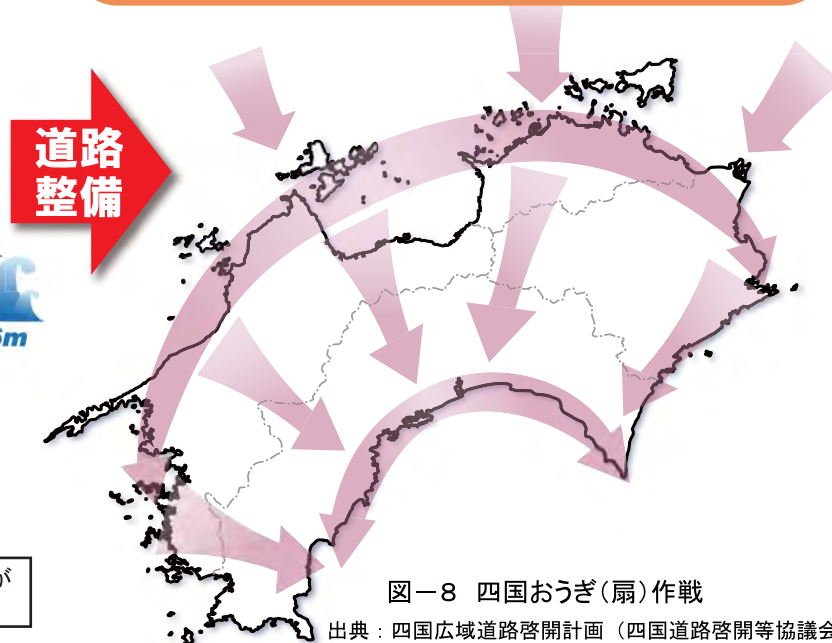


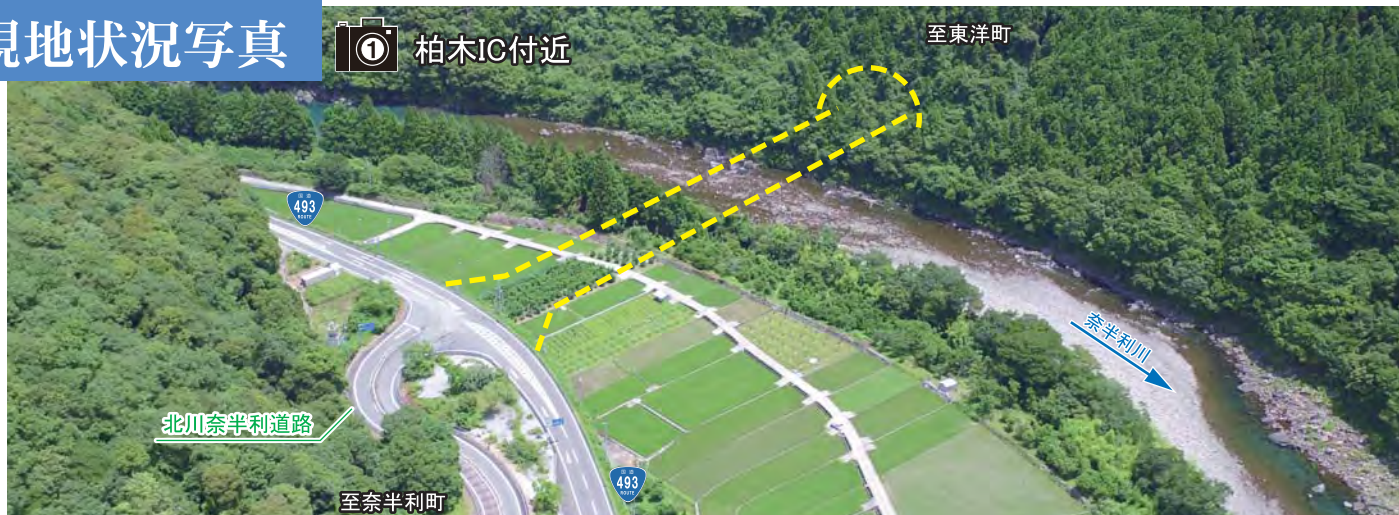
図-8 四国おうぎ(扇)作戦

出典：四国広域道路啓開計画（四国道路啓開等協議会）

現地状況写真



① 柏木IC付近



② 柏木1号橋付近(近景)



③ 柏木1号橋付近(遠景)



④ 和田トンネル起点側坑口付近



⑤ 和田トンネル起点側坑口付近



⑥ 和田地区付近



地域高規格道路 阿南安芸自動車道 一般国道493号 北川道路2-2工区

路線概要

一般国道493号は、高知県の県都高知市を起点に北川村を経て東洋町に至る供用延長112.6kmの主要幹線道路です。

高知市から奈半利町までが一般国道32号及び55号との重用区間のため、実質的な区間延長は約50kmであり、高知県東部の産業・経済・観光の他、中山間地域の住民の生活道として重要な役割を果たしています。

計画諸元

- ▶事業区間 高知県安芸郡北川村和田～同村柏木
- ▶延長 事業延長 L=4.0km
- ▶構造規格 第3種第2級
- ▶設計速度 60km/h
- ▶車線数 2車線(3.25m×2)
- ▶標準幅員 全幅W=8.0m
(トンネル・橋の全幅W=7.5m)
- ▶縦断勾配 最大4%

現道の課題

- ①道路幅が狭く対面通行が困難な区間が多く存在します。
- ②奈半利川と急峻な山の間を沿っているため、急カーブが連続する走行性・安全性の低い区間が存在します。
- ③落石などが頻繁に発生し、現道の通行の安全性に課題があります。
- ④山間部の幹線道路が現道しかないため、地域の特産品の出荷時に通行止が発生すると、大がかりな迂回を強いられます。

①対面通行が困難な道路幅



②道路が狭く急カーブが連続



③直径1m以上の岩が道路に落下



④地域特産品の出荷状況

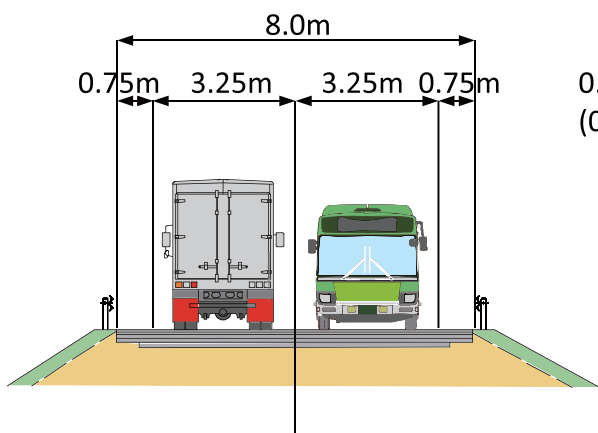


平面図

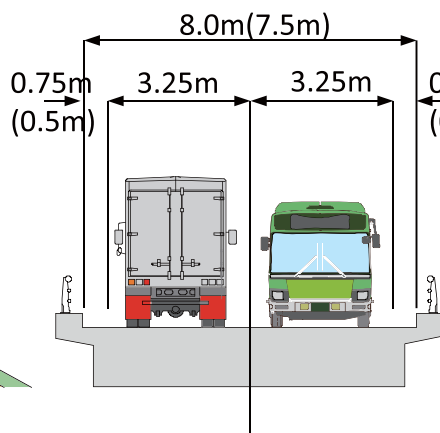


標準断面図

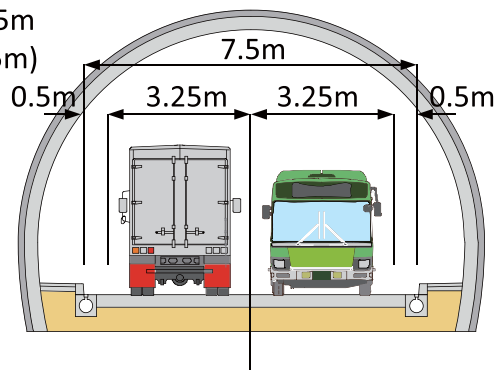
一般部

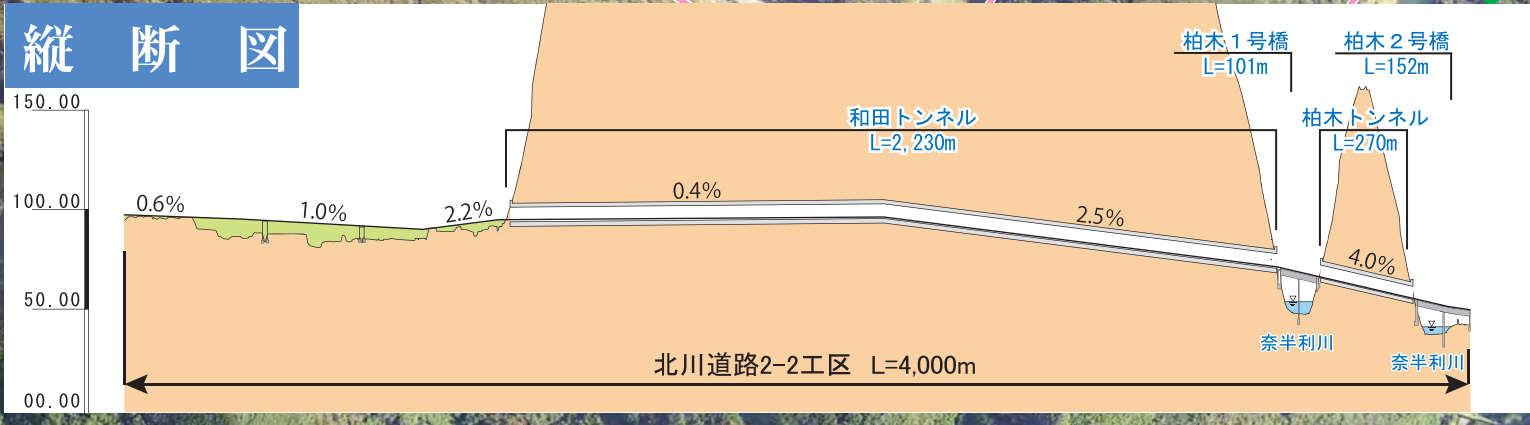
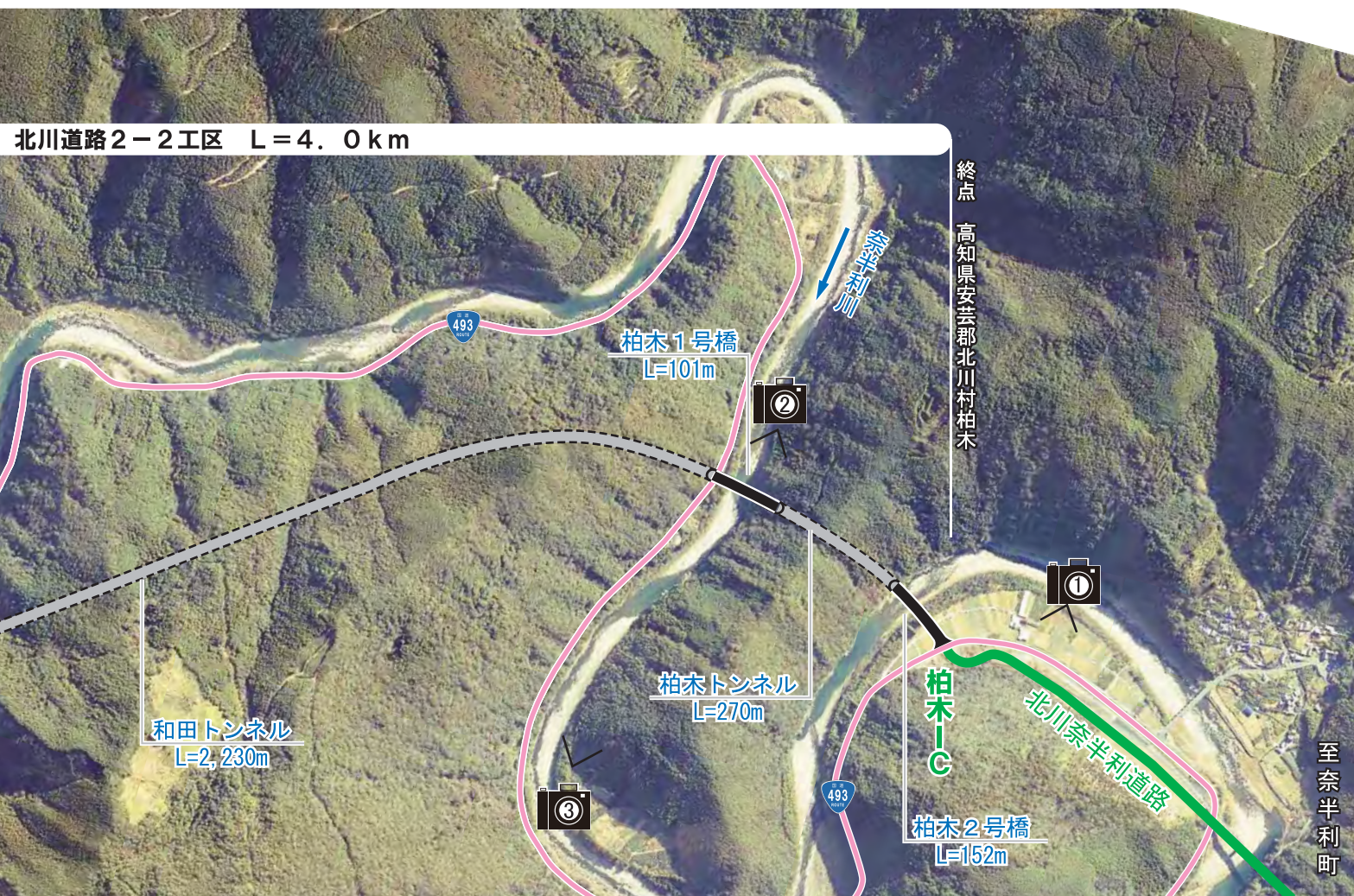


橋梁部



トンネル部





重要構造物

◆和田トンネル L=2,230m 県管理で4番目、県が整備するもので2番目に長いトンネルとなります。

順位	路線	名称	延長	備考
1	国道194号	寒風山トンネル	5,432m	いの町～西条市(権限代行事業)
2	国道440号	地芳トンネル	2,984m	禰原町～久万高原町(権限代行事業)
3	国道439号	新大峠トンネル	2,928m	いの町～仁淀川町
4	国道493号	和田トンネル	2,230m	北川村
5	県道柏島二ツ石線	大堂トンネル	1,923m	大月町柏島
6	国道441号	網代トンネル	1,908m	四万十市西土佐

北川村

北川村は、面積の約95%を山林が占める山間の小さな村です。山の恵みを受けた産物が息づいており、「日本三大美林」の一つといわれる魚梁瀬杉や、山間部を中心に栽培されている柚などの栽培・加工が盛んです。

また、「モネの庭」の再現を中心としたフラワーガーデンや、森林鉄道施設として初めて国指定重要文化財となった魚梁瀬森林鉄道、幕末の志士で「陸援隊」を組織した中岡慎太郎の歴史記念館等があります。



北川村自慢の農産物・加工品

高知県は全国一位のゆず生産量を誇り、その中でも北川村は一大産地で地場産品を活かしたゆず加工品は高い評価を得ています。



魚梁瀬森林鉄道軌道跡

明治44年から昭和38年まで、中芸地区（5カ町村）一帯を結んでいた「魚梁瀬森林鉄道」がありました。今は軌道跡ですが、歴史遺産ともいえる橋梁やトンネルなど遺構が残っています。



中岡慎太郎

慶応3年（1867）京都河原町の近江屋で坂本龍馬とともに暗殺された中岡慎太郎の生まれ故郷、生家や記念館があります。



北川村温泉 ゆずの宿

北川村温泉「ゆずの宿」は、2018年6月にリニューアルオープンしました。

国内初のCLT工法で建設された温泉施設で、森の中に木の建物が浮かぶような施設です。

自慢の温泉は、お湯の手触りが良く、肌がつつるする美肌の湯として有名です。



モネの庭 マルモットン

この庭は、モネがこよなく愛したフランス・ジヴェルニーの庭をモデルに創られています。



高知県安芸土木事務所

〒784-0001 高知県安芸市矢ノ丸1-4-36 安芸総合庁舎3階

TEL : 0887-34-3135

FAX : 0887-34-0313

mail : 170103@ken.pref.kochi.lg.jp



平成31年3月作成